

# 安曇野市公民館報

安曇野市  
中央公民館  
No.44 2018.9.5  
TEL71-2466

## 穂高公民館

### 安曇野話の泉劇場

穂高公民館は、地域史研究家の  
中島博昭さんの構想に基づき「試  
演『安曇野話の泉劇場』」の講座  
を3回シリーズで開催した。



かつて、扇状地の  
安曇野は農業に向か  
ない不毛の土地であ  
った。それを今のよ  
うに美しく豊かな土  
地に変えたのは、こ  
こに住む先人たちが  
あり、長年にわたる  
彼らの並々ならぬ努  
力の結晶が、今の安曇野となった。  
安曇野には多くの人間ドラマが天  
上の星のようにきらめいている。  
この人間ドラマを上演するのが、  
『安曇野話の泉劇場』である。

2月に行われた第1回目のテー  
マは「流れの勝利者たち」。その  
中で中島さん作の3つの話を十枝  
功さんの語りで紹介し、中島さん  
が解説するという形で進められ  
た。第1話は「江戸時代、等々力  
村で禁断の鴨猟をして処刑された  
勘蔵一家の話」。第2話は「山に

向かう川 拾ヶ堰」。第3話は「大  
変な苦労と試行錯誤の結果、中房  
から有明にお湯を引いてきた話  
『竹・松・ガラス 穂高温泉引湯  
ものがたり』」。

4月に行われた第2回目のテー  
マは「時代に先駆けた安曇人たち」  
で前回と同様の形で進められた。  
第4話は「八面大王は鬼か人か」。  
第5話は「民権のマルチでイケメ  
ン 松沢求策」。第6話は「平和  
を願って家族と別れを告げた『上  
原良司が渡った平和な橋』」。

6月の最終回のテーマは「独創  
に生き未来に生き」で、語りべは  
初谷大子さん。第7話は「新宿  
中村屋にサロンを開いた『サロン  
の元祖 愛蔵と黒光』」。第8話は



「文芸家の清  
沢清志と北ア  
ルプス開拓の  
先駆者 百瀬  
慎太郎を取り  
上げた『南北  
の安曇野サロ  
ン 清志と慎  
太郎』」。第9  
話は「唄え、  
安曇節(ナウ  
バージョン

で)」。

これまでの話を創作の歌詞にし  
て現代風に編曲した安曇節を、参  
加者全員で歌って『安曇野話の泉  
劇場』の締めくくりとした。各回  
とも70人近い参加者があり、3回  
全てに出席した方も多く、参加者  
と共につくる講座になった。

## 三郷公民館

### 初心者対象パソコン教室

三郷公民館  
は、第1回初心  
者対象パソコン  
講座を、6月12  
日から15日まで  
の4日間にわた  
って開催した。  
講師には(株)ネ  
クススデュー・エ  
ーの田中さおり  
さんを迎え、10  
人が受講した。



「Wordで作る回覧文書・表  
の作成に挑戦」のテーマで、テキ  
ストとプロジェクトでの操作を  
交えて説明が進められた。まず、  
最初の2日間は、年々進化するア  
プリケーションの説明を皮切り  
に、ソフトの起動と終了の仕方、  
文字入力と削除、文章入力の練習、  
書式設定、保存の手順が進められ、  
見事に回覧文書が出来上がった。  
後半の2日間は、表の作成手順を  
一通り学び、回覧板の回覧順序表  
を完成させた。

受講者の多くは一線を退かれた  
方々で、中には80歳を超える受講  
者もいた。当初はパソコンへの抵  
抗感からか表情が硬い受講者もい  
たが、目標が達成されるにした  
がって、喜び  
の表情がそこ  
こで見られ  
た。講座は、  
田中さんの一  
人一人に寄り  
添った丁寧な  
言葉かけもあ  
り、全員が4  
日間を皆勤す  
ることができ  
た。



受講者からは、「これからの人  
生にこのパソコン教室が役に立つ  
気がしました。また、新たな仕事  
を選択するとき、パソコンが使い  
えることが前提となっていることが  
多く、受講してよかったと思いま  
した」「先生から細部にわたり親  
切丁寧に教えていただきました。  
先生に見守られてパソコンを操作  
でき、安心して講座を受講できま  
した」などの感想が寄せられた。  
人生百年時代と言われ、生涯に  
渡って「学び」が必要な時代に直  
面している今、これからの自分の  
人生を見つけ出し、充実させてい  
くための大切なツールの一つとし  
てパソコンがあるのではないかと  
受講者の姿から教えられた。  
なお、この講座は本年4回計画  
されている。

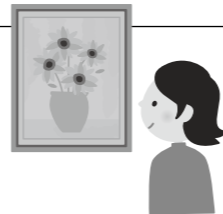
# 地域文化祭の開催・作品募集

日ごろの活動の成果であるご自慢の作品・一芸を文化祭で発表しませんか。  
 出展点数は作品内容によって異なりますので、各地域公民館へお問い合わせください。  
 また、文化祭に出展した作品の中から、平成31年3月開催の「安曇野市総合芸術展」への  
出展作品が選ばれます。皆さんの出展をお待ちしています。  
 ※なお、都合により時間などが変更になる場合があります。

## 豊科

問い合わせ先：豊科公民館 (TEL72-2158 FAX73-6401) ※日程は予定

展示日程 (展示場所)	美術・書道・一般作品(豊科公民館、豊科郷土博物館) 展 示：11月9日(金)～11月11日(日) 午前9時～午後5時 ※11月11日(日)は午後3時まで 搬 入：11月8日(木)午前9時～(豊科公民館) 11月8日(木)午後1時～(豊科郷土博物館) 片付け：11月11日(日)午後3時～	菊花展(豊科交流学习センター「きぼう」回廊中庭) 展 示：11月1日(木)～11月4日(日) 午前9時～午後4時 搬 入：10月31日(水)午後1時～ 片付け：11月5日(月)午前8時30分～ 華道展(豊科交流学习センター「きぼう」) 展 示：11月2日(金)～4日(日) 午前9時～午後5時 ※11月4日(日)は午後3時まで
	芸能発表会(豊科公民館 大ホール) 開催日時：11月3日(土・祝) 午前8時30分～午後5時 (各種出演者募集)	短歌大会(豊科公民館 講座室) 開催日：11月17日(土) 俳句大会(豊科公民館 大会議室) 開催日：11月18日(日)
申込み期限	9月21日(金)	
申込み方法	豊科公民館窓口で所定の用紙に記入	
募集内容	絵画・水墨画・書道・写真・彫刻・彫塑・工芸・菊花・盆栽など	



## 穂高

問い合わせ先：穂高公民館 (TEL82-5970 FAX82-3990)

展示日程 (展示場所)	総合美術展(穂高総合体育館) 展 示：11月2日(金)～4日(日) 午前9時～午後5時 ※11月4日(日)は午後3時まで 搬 入：11月1日(木)午後1時～ 片付け：11月4日(日)午後3時～	あづみ野菊花展(穂高神社) 展 示：10月27日(土)～11月11日(日) 午前9時～午後5時 ※11月11日(日)は午後3時まで 搬 入：10月26日(金) 片付け：11月11日(日)
	芸能まつり(穂高会館講堂) カラオケ：11月2日(金)午前9時30分開演 一部：11月3日(土・祝) 午前9時30分開演 二部：11月4日(日)午前9時開演	盆栽・山野草展(穂高神社) 展 示：10月26日(金)～28日(日) 午前9時～午後4時 ※10月28日(日)は午後3時まで
申込み期限	9月29日(土)	
申込み方法	穂高公民館窓口で所定の用紙に記入	
募集内容	書道・絵画・写真・短歌俳句・陶芸・彫刻・彫塑・手工芸・木彫・菊花・踊り・合唱・カラオケなど	



## 三郷

問い合わせ先：三郷公民館 (TEL77-2109 FAX77-6060)

展示日程 (展示場所)	文化産業展(三郷公民館・三郷交流学习センターゆりのき) 展 示：10月13日(土)午後1時～午後8時 14日(日)午前9時～午後4時 搬 入：10月13日(土)午前9時～午前10時 片付け：10月14日(日)午後4時～午後5時 菊花展(三郷交流学习センターゆりのき) 展 示：10月30日(火)～11月3日(土・祝) 午前9時～午後9時 ※11月3日(土・祝)は午後3時まで 搬 入：10月29日(月)午後1時～午後3時 片付け：11月3日(土・祝)午後4時～午後5時	ステージ発表 ふれあいコンサート(三郷中学校講堂) 開催日時：10月20日(土) 午前9時～正午 芸能発表会(三郷公民館講堂) 開催日時：11月3日(土・祝) 午前9時～午後3時
	申込み期限	8月31日(金) ※地域回覧で周知済み
申込み方法	三郷公民館(三郷支所)窓口で所定の用紙に記入	
募集内容	盆栽・山野草・木彫石彫・生花・絵画・彫刻・彫塑・手工芸・短歌俳句・和洋裁・写真・絵画・書道・菊花など	

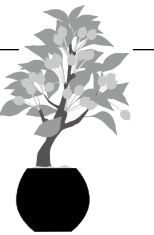


## 堀金

問い合わせ先：堀金公民館 (TEL72-5796 FAX72-4900)

展示日程 (展示場所)	作品展示(堀金総合体育館) 展 示：10月26日(金)～28日(日) 午前9時～午後5時 ※10月28日(日)は午後4時まで 搬 入：10月24日(水)午後1時～午後5時 10月25日(木)午前9時～午後5時 片付け：10月28日(日)午後4時～午後5時	ステージ発表 開催日：10月27日(土) 場 所：堀金総合体育館サブアリーナ まどいの広場 午前10時～午前11時30分 芸能祭 午後0時15分～午後6時
	申込み期限	個人で出品される方 10月17日(水)
申込み方法	堀金公民館窓口で所定の用紙に記入	
募集内容	菊花・盆栽・書道・写真・絵画・彫刻・彫塑・陶芸・水墨画・手芸・生花・フラワーアレンジメントなど	

常念フェスティバル	開催日時：10月28日(日) 午前9時30分～午後3時 場 所：常念ドーム、堀金中央公園 内 容：ものづくり体験・クラフト制作・ステージ発表・仮装行列・フリーマーケット 等
-----------	--



## 明科

問い合わせ先：明科公民館 (TEL62-4605 FAX62-5894)

展示日程 (展示場所)	作品展示(明科公民館) 展 示：11月2日(金)～4日(日) 午前9時～午後5時 ※11月4日(日)は午後3時まで 搬 入：11月1日(木)午前9時～ 片付け：11月4日(日)午後3時～	ステージ発表 お楽しみサロン(明科公民館講堂) 11月3日(土・祝)午前10時～午後3時 芸能発表会(明科公民館講堂) 11月4日(日)午前10時～午後2時
	申込み期限	9月28日(金) 申込み方法 明科公民館窓口で所定の用紙に記入
募集内容	書道・水墨画・絵画・写真・彫刻・彫塑・陶芸・和洋裁・手芸・織物・押花・押絵・生花・菊花・盆栽・短歌俳句・学習発表など	







堀金公民館は4月から9月まで、堀金田圃集会所の畑で「農業体験物語」の講座を開き、15人が参加した。

今回の講座では、トウモロコシ、ジャガイモ、ナス、ピーマン、ズッキーニ、ミニトマト等、色とりどりの野菜を栽培した。8月4日には収穫祭として、農村生活マイスターの一志みゆきさんと猿田弥栄子さんを講師に迎え、ピザ、ポトフ、夏野菜サラダなどの料理をした。

両親と一緒に参加した秦彩音さん(小3)と千夏さん(小1)の姉妹は「野菜が採れるのが楽しい」と、元



気いっぱいの笑顔で話していた。外周が2倍ほどあるコンテスト用ジャンボカボチャ「アトランティック・ジャイアント」も栽培していて、継続的に手入れを続け、秋の常念フェスティバルに出展する。(東山路)

あかしな  
**明科廃寺の謎を探る**



市文化財保護審議会委員で給念寺住職の大澤慶哲さんを講師に、明科公民館歴史講座が7月17日に行われた。90人を超える参加者が、明科廃寺の第5次調査の報告を興味深く聞いた。

明科廃寺は、7世紀から9世紀直前の約200年の間に、飛騨の匠と呼ばれる職人集団がやってきて建てられた。出土した軒丸瓦や遺構から、中心伽藍の一部ではないかと思われるが、まだ全体の伽藍配置は不明で、これからも引き続き調査していくとのことだ。

とよしな  
**コーラスグループ交流発表会**

豊科公民館大ホールで7月7日、20周年記念の豊科地域コーラスグループ交流発表会を行い、8グループが参加した。最初に全員で「あずみ野の四季」を合唱し、その後各グルー



プがそれぞれ日ごらの練習の成果を発揮した。大ホールいっばいに響きわたる歌声に、500人の観客は盛大な拍手を送っていた。招待演奏で「波田少年少女合唱団」が東京国際合唱コンクール参加曲などを披露した。

ほたか  
**初心者向け登山講座**

穂高公民館は7月25日、初心者向け登山講座「安全な登山のために」を開講し、26人が参加した。



講師は元長野県山岳総合センター専門主事の秋田敬典さん。講演内容は、夏山登山についてや登山計画の重要性、歩き方の基礎や装備などであった。近年、登山人口の増加に伴い、事故件数も増加している。

秋田さんは「単独歩は避け、できれば仲間と一緒に楽しみましょう」と語った。安全で有意義な登山のために、事前に一人一人が正しい知識を持つことが大切である。

みさと  
**地区公民館役員研修会**

三郷公民館は7月8日、地区公民館役員研修会を、同館講堂で開催、14地区から約50人が出席した。研修会の前半では、「協働はみんなが主役のまちづくり」をテーマに、プロジェクトの映像を利用しながら地域づくり課の出席講座を行った。

出前講座のなかで、市が目指すまちづくりや、市長会が目指す「部制度」の仕組み、市民一人一人が主体的に考え行動することの大切さなどについて学んだ。

研修会の後半では、三郷地域スポーツ推進委員長の松田久雄さんの解説でニュースポーツの講習を行った。メンバーの指導により、ゴルフやキンドゴルフやキンボール、ポールウォーキング等を体験した。(東山路)



**樗**

コンピュータとの出会いは、今から33年前シヤープのポケットコンピュータである。簡単なプログラムを作りマイクロ

ープに保存し遊んでいた。時代は変わっても原理は変わらない。これからのくらい進歩するか楽しみだが、ついていけるように日々精進したい。

(H・N)